



発行日/2017年 8 月 18 日

編集・発行/堺市立健康福祉プラザ

視覚・聴覚障害者センター

聴覚障害者情報提供施設

〒590-0808 堺区旭ヶ丘中町4-3-1

Tel:072-275-5024 Fax:072-243-2222

Mail mimi@sakai-kfp.info

みみよい

32

【あいさつ】

芦田 今日子

熱帯夜が続き、寝れない夜が続いていますが、いがお過ごしですか。

怖いお化けの話でもどうでしょうと、電気を消して真っ暗な中で話されても聞こえなくて、明るい所でお化けの話をされても全然怖くなくて、ぞーっとする機会がなく過ごしています。

昔々聞こえる頃、修学旅行で夜中におしゃべりに夢中になって先生に叱られたっけ。今じゃ、暗くなったらすぐ寝てる。こないような無駄話を、聞こえにくくなったら、できなくなっているませんか。人の話を聞くということも忘れているこの頃です。音声で話さず、お互いが書けば自由に話せるので「もしサロン」で筆談会を開催することになりました。ご興味ある方はぜひ参加してくださいね。

保護者学習会を開催しました



7月1日(土)、今年度第1回の保護者学習会を開催しました。今回は、「中高生セミナー」として

でもご案内。近畿ろう学生懇談会のご協力をいただき、3名の講師が体験談を語ってくださいました。

それぞれ、地域の学校の出身者、私学の卒業生、ろう学校の出身と、環境や経験の



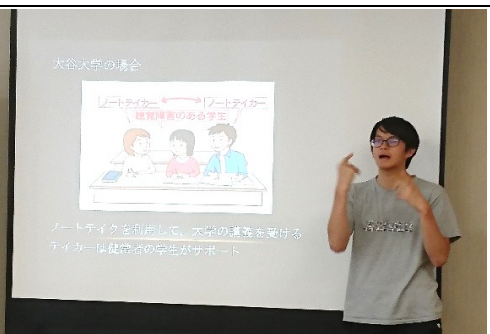
たことで、こうした活動を続けてこれたということでした。

参加者が気になるのは、「情報保障の支援がある大学」の情報。それも、進路を考えるところから、しっかりと大学に働きかけていくことが大切だとアドバイスをいただきました。大学を考えるのはまだまだ先、という保護者の方々からも、「参考になった」、「子どもにも聞かせてやりたかった」との感想をいただきました。

聞こえない・聞こえにくい子どもを育てている保護者にとつて、今回の講師の言葉は心強く響いたのではないかと思います。また、かつこいいお兄さん・お姉さんの姿は、子どもたちにも良いモデルになりました。久しぶりの再会に、保護者同士で盛り上がる場面もあり、こうした場を今後も作っていきたいと感じた1日でした。ご協力くださった近畿ろう学

違う学生さん。

共通するのは、どんな支援を必要としているのかを自ら発信し、周りの人と相談しながら進んできたということ。そして、「ろう学生懇談会」という仲間に出会ったこと。



おきたいこと」をテーマにお話いただきます。どうぞお楽しみに。

【難聴】あるある 胃検診編

看護師さんから、「飲んだ後にゲップをしないでください」と説明を受ける。

バリウムを飲み、口の周りを真っ白にしながら頭で

「ゲップしたらあかん!」

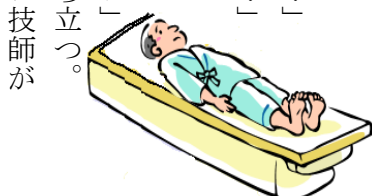
「ゲップしたらあかん!」

と、暗示をかける。

レントゲン技師に

「そこに立ってください」

と、また注意されながら立つ。



「え?」と聞いた途端に

「げえっつぷ」

後の祭り…

「右を向いてください」

ランチづくりにチャレンジ!

毎年開催している夏休み企画。今年の親子クッキングでは、お友達やお母さんと一緒にランチにチャレンジしました。メニューは「おにぎらず」と「カレースープ」。デザートは「綿菓子」です。

夏場ということもあり、まずは食中毒のお話。



てるちゃん先生力作のペープサートと、ゆうこ先生のステキな手話通訳で、子どもたちもしっかり学べました。教えていただいた通りに手を洗い、まずは「おにぎらず」。ラップの上には海苔を乗せ、ご飯と具を広げたら折り紙のようにたたみます。半分に切ると、とってもきれい!

次は、野菜を切ってスープの準備です。細かったり、大きかったりしても大丈夫。自分で作ると、とってもおいしいんです。おしゃべりしながらみんなたくさん食べました。

そして、楽しみにしていた「綿菓子」。フルーツ味のアメを使うのですが、ふわふわと出てくる綿を割りばしに巻き付けようと、真剣な表情の子どもたちがとてもかわいらしく、見ているだけで楽しくなりました。お母さんたちも「やりた〜い!」と順番待ち。ふんわりと巻き付けるのはなかなか難しかったのですが、甘くておいしい綿菓子を味



わいました。これからも、みんなでいろんなことを楽しみましょう!

「みみサロン」を開催しました!



7月15日(土)に今年度第3回目の「みみサロン」を開催しました。今回は、講師に兵庫医療大学で看護師を育てておられる土井有羽子さんに来ていただきました。土井さんは元堺市職員で、障害福祉に長くかわり、手話通訳者や要約筆記者にはおなじみの方です。ご本人も手話の学習をしておられ、大学では手話指導や、学内の手話サークルの指導をされています。

今回のテーマは、「健康と生活習慣」。健康に良い習慣、体力測定、健康のための簡単な運動と学んでいきました。特に体力測定では、大学の手話サークルの学生さん7人がお手伝いに来てくれました。若く、明るい学生のみなさんのおかげで、参加者も楽しく体力測定ができたようです。

体力測定の目玉は「足指力測定器」です。参加者全員が初めて使う機械で、足の親指と第2指で短い棒のようなセンサーを挟み込んで測ります。どこの会場でも人だかりができるほどの人気だそうです。他にも、握力測定、目を開けての片足立ちなどを行いました。座学も良いのですが、やはり体を動かすのが一番ですね。



健康のためにはスクワットが一番良いことです。スクワットというと、きつい運動のイメージがありますが、椅子から立ったり、座ったりするときにゆっくりと動作することでスクワットをしたことになる聞いて、一同「ほー」と感心しきり。これならできそうですね。

もじサロンを開催しました!

6月17日(土)、講師に日向聖桂さんをお招きし、「肩こりほぐし体操」を実施しました。まずは、肩こりが起こる理由の説明。大きなスクリーンに話されたことが文字で投影されるので、「いつも講演は聞こえにくいけど、よくわかってうれしい。」と話している人も。いつも補聴器や聞こえやすい側の耳を使うので、「難聴肩こりってあるんやで」と話しながら、少しずつ肩をほぐしていきました。

体操中は、ホワイトボードに書いたり、個別に筆談で伝えたりしましたが、話の内容はきちんと伝わっていたのかなあ? 読みたい人が動いていると、読むのが難しいのが課題です。

体がふらふらしたり、左右の動きがややこしくなっている姿もありましたが、頑張っていました。最後に、難聴の講師から「寝転ぶとは口元が見えにくいので避けたい」との提案で、講師の顔が見える体制で体をほぐしました。「肩が楽になったわ」「気持ちいいわ」とこやかに話している人が多く、嬉しかったです。



新しい仲間のご紹介

8月から阿部の代わりにアルバイトで入りました、川崎泰子です。まず、初日にびっくりしたこと、全くきこえない私があちこち顔を向けるたびに、自然と手話が始まり、私が手話知らない人と話そうとすると、いつの間にかそばに寄り添って、手話通訳をしてくれていることです。

このように、きこえない・きこえにくい人たちが「わからない」という不安を少しでもなくし、笑顔で毎日を過ごせるよう、めいいっぱい心を配られている場所がある、ということに改めてうれしい気持ちでいっぱいになりました。

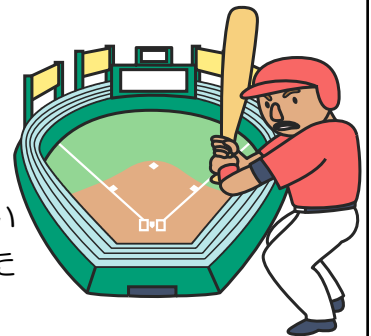
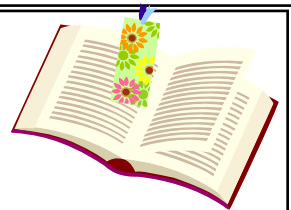
新しいことばかりで、まだまだご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、笑顔で精いっぱい頑張りたいと思います。どうかよろしくお願いいたします

おススメ絵本

「耳のきこえないメジャーリーガー ウィリアム・ホイ」

今、野球で「ストライク!」「セーフ!」などの「サイン」が当たり前のようですが、それがなんと!ろう者メジャーリーガーから生み出されたものだとは!!!

一番心うたれたのは、「サイン」がきこえない選手に分かるだけでなく、きこえるチームメイトもこれはわかりやすい!と使うようになり、さらには観客たちも審判のジェスチャーを見れば、遠くても判定がわかる!と、「見てわかるサイン」が広がっていったところです。きこえない人たちのための工夫が、きこえる人たちにとってもわかりやすいものになる。まさにユニバーサルデザイン!それが昔から受け継がれていたんだなということを感じられる絵本です。



お知らせ

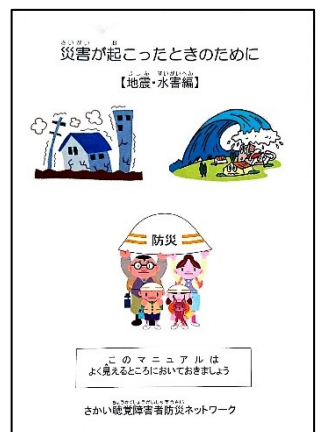
さかい聴覚障害者防災ネットワークからのお知らせです

「みみより31号」でお知らせした「防災マニュアル」。一部のマニュアルに乱丁が見つかりました。特に、センターでお配りしたもののの中に多いようです。お手元にお持ちの方は、1ページ目をご確認ください。ページの順番がおかしい物は、交換いたしますので、窓口にお持ちください。

訂正のお知らせ

マニュアル7ページ

(3)り災証明書 の項目に
(付録に見本があります)と記載していますが、
実際の「付録」に「り災証明書」の見本は載って
いません。
間違っていて印刷したものです。
ご了承ください。



(3)り災証明書

り災証明書(付録に見本があります)は、被害を受けた家屋の判定を証明した大事な
なものです。これがないと助成金の申請ができません。

- ① 全壊、流失、大規模半壊、半壊、床上浸水、一部破損、床下浸水
- ② 火災による全焼、半焼、水損

申請時は必ず納得いくまで説明を受けましょう。(手話通訳者がいます)
り災証明書は大切に保管しましょう。方が一紛失した場合は再発行してもらえます。

手話奉仕員・通訳者養成講座

通訳者養成講座が始まります

手話の学習も夏休みに入りました。全体の約4分の1が終わったところです。講師の方々の頑張りのおかげで受講生の皆さんも楽しく学んでいるようです。日頃、「楽しくなければ手話じゃない」と言っていますが、皆さん実践できているようです。うれしい限りですね。

要約筆記者養成講座

要約技術を高めよう！

「話しことば」と「書きことば」の特徴を知り、話に追いつくための技術を学んでいます。聞こえてきた話を打つのがやっとかと思えば、時々すばらしい要約文が。いろんなテクニックを学んで活用する姿はカッコいいです。がんばって。

センターの行事

8月19日(土) 14:00~16:00

「子ども企画 工作教室」

※事前申込

8月26日(土) 14:00~16:30

「聞こえのセミナー」 ※事前申込

補聴器のイロハ

9月 7日(木) 10:00~12:00

「もじサロン ～筆談会～」

9月 8日(金) 14:00~16:00

「補聴器相談」 ※予約制

9月16日(土) 14:00~16:00

「みみサロン」 ※事前申込

デフリンピックあれこれ

毎週木曜日 12:30~12:45

ミニ手話講習会「手話っぴい」

ビデオライブラリーのおすすめ

「ドラゴンボールZ 復活の「F」」

フリーザ軍の生き残りソルベが、地球のドラゴンボールでフリーザを復活させました。フリーザは悟空を倒すため訓練を行い、さらなる進化を遂げ、1,000人の兵士とともに地球にやって来ました。フリーザ対悟空の空前絶後の戦いが幕を開けます。



「釣りバカ日誌14」

鈴木建設社長のスーさんは仕事に疲れ、体調もすぐれません。そこで、四国へお遍路の旅に出ることに。旅の伴役に浜ちゃんを誘ってみますが、すでに有給休暇を使い果たしてしまった浜ちゃんは、休暇が取れません。しかたなく、スーさんは一人で高知に向かいました。さて、何が起こるのでしょうか。

頑張っています 手話通訳・要約筆記登録者

実施済

新規要約筆記者実技研修会 6/14

登録者合同研修会 6/24

要約筆記者実技研修会(PC) 7/22

登録者合同研修会 8/31 「生活習慣病の基礎知識」

手話通訳者実技研修会(A) 9/7 (B・C・D) 9/14

「聞き取り通訳練習」

要約筆記者実技研修会(手書・PC) 9/20

「参加のための同時性」



事業状況

		手話通訳		要約筆記		ライブラリー	
		個人	講演	個人	講演	利用者数	貸出数
6月	派遣数	281件	14件	13件	8件	36人	99本
	派遣人数	300人	33人	20人	29人	新規登録者：0	
7月	派遣数	274件	25件	14件	16件	14人	48本
	派遣人数	284人	64人	25人	62人	新規登録者：5人	

